

## 受験体験記

K.S.

### 聖光学院中 進学

駒場東邦中・東京都市大学付属中・函館ラサール中・栄東中(東大クラス特待) 合格

僕は新4年生から SAPIX に通っていましたが、入塾したばかりの頃はまだ受験を真面目に考えておらず、好きな野球やゲームも家庭学習と同時並行で頑張っていました。でも国語が好調の時と不調の時の差が激しくコース昇降も激しくなってしまう、国語を安定させる為に南雲国語教室に通い始めました。南雲先生の授業はとにかく楽しく、問題が解けなくても解説をしっかりと(授業を楽しみながら)聞き、「次は絶対に高得点を取ってやる」と勉強(国語以外も)のモチベーションを高めてくれる最高の授業でした。

6年生になると SAPIX のスケジュールが5年生の時とは比べものにならないほど、忙しくなりました。志望校別特訓では国語は安定していても、他の教科があまりうまくいかなかったせいでなかなかいい順位を取れず、国語を一部切り捨ててその分他の教科の苦手単元(理科の生物や地学など)に充てようとしていました。しかし、実際にやってみると苦手教科の成績はあまり安定しないどころか切り捨ててしまった国語の成績も下がってしまいました。しかもなんと直前期の11月や12月にそんなことが起こってしまい、とても不安でした。そこで南雲先生に相談し、教えて頂いたとおりに実際にやってみるとどの教科も以前より成績が安定するようになりました。改めて南雲先生の偉大さを実感しました。

1月は学校を休み友達に会えずに寂しかったのですが、「ライバルも皆同じように頑張っているのだから自分も頑張ろう」「あと1ヶ月我慢すれば自分の行きたい学校に進学でき、しばらく勉強から解放され友達とも遊べる」などと自分を奮い立たせました。そして、塾の先生方や南雲先生、両親や兄妹そして自分の力を信じて頑張りました。

これは中学受験生活の中で学んだ教訓ですが、受験本番の最終科目の終了1秒前まで絶対に志望校合格を諦めずに頑張る努力を続けなければ、絶対に志望校に合格できます。

南雲先生、本当にありがとうございました。